

新人体育大会 代表者会議資料 一審判部一

1 審判の協力について

学校総合体育大会では、各チームの先生方のご協力により、無事大会を運営することができました。ありがとうございました。

今大会も各地区から推薦していただいている審判委員の先生方に、主副審を勤めていただく予定です。現在出欠状況を確認中ですが、今大会は4日間開催に加え、そのうち3日間は平日開催であり、三者面談等の学校行事が相次いでいる中で十分な審判員の確保が難しいことが予想されます。

必要数の審判員が確保できない場合は、参加チームの先生方に審判をしていただくことになります。その場合に備えて、長管・短管の笛、腕時計（できればストップウォッチ機能のついているデジタル）を必ず、ご用意ください。

参加チームの先生方に審判をお願いすることになった場合には、割り当てを当日キャプテン受付の際に配布いたします。

また、各地区で審判委員として協力してくださる先生がいらっしゃいましたら、審判部長まで連絡をお願いします。

審判委員長 越谷市立大相模中学校 三浦 岳彦 連絡先 090-3408-0839

2 コートオフィシャル(生徒役員)について

- ・今回も開催地区から生徒役員は動員いたしません。つきましては、参加チームから試合にかかわるコートオフィシャルをお願いすることになります。
- ・男女それぞれの初日(11/7,8)は第2試合の両チームが第1試合の役員、2日目(11/14)は第3試合の両チームが役員を行います。
- ・コートオフィシャルはプロトコール開始までに記録席前に集合できるようご協力願います。

プロトコール時間:試合設定時刻11分前 ※設定時刻を過ぎた場合は試合終了後5分後
※競技設定時間

	11月7日(金)・10日(月)	11月12日(水)	11月14日(金)
	試合開始時刻	試合開始時刻	試合開始時刻
第1試合	9:45	9:45	9:45
第2試合	11:00	10:45	11:00
第3試合	12:00	11:45	☆
第4試合	13:00	12:45	・決勝は第2試合終了の1時間後に試合を開始する。 ・第2試合終了の30分後にボールの使用を許可する。
第5試合	14:00	13:45	
第6試合	15:00	14:45	
第7試合	16:00		

- ・スコアラー(1名)、アシスタント・スコアラー(=リベロチェック 2名)、ラインジャッジ(4名)、点示(2名)など、大会前にその役割について各チームでご指導願います。
- ・ラインジャッジとアシスタント・スコアラーについては「日本中学校体育連盟バレーボール競技部」のホームページに、「生徒役員育成マニュアル」が掲載されています。参考にしてください。
- ・セット間で体調不良を除き、生徒役員の交代は極力行わないようお願いします。

3 審判上の注意事項について

- ・別頁資料をご参照ください。

令和7年度 新人体育大会兼県民総合スポーツ大会 審判上の注意事項

審判委員長 三浦 岳彦

1 今大会は、「2025年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則」ならびに「2025年度(公財)日本中体連における6人制ルールの取り扱い」に則って行います。

※今年夏に行われたバレーボールネーションズリーグでのルール

・レセプションチームのポジショニングについて ・ダブルコンタクトについて

はあくまで国際大会におけるテストケースで、今年度の正式ルールではありません。なので、今大会で適用することはありませんので、ご注意ください。

2 キャプテン・トスは、試合設定時刻がある場合はその11分前に行う。それよりも遅れた場合または設定時刻のない場合は、前の試合の終了5分後に行う。監督は記録用紙のチーム・メンバーを確認し、リベロ・プレーヤーの番号を所定の欄に記入した上でサインする。リベロ・プレーヤーの氏名はスコアラーが記入する。
トス終了後、すみやかにラインアップ・シートをセカンドレフェリーまたはスコアラーに提出する。

3 試合終了後、12名のプレーヤーはエンドラインに整列し、ファーストレフェリーの合図でネットを挟んで相手チームと握手を交わす。チーム・キャプテンはファーストレフェリー・セカンドレフェリーに感謝の握手をし、スコアシートにサインをする。監督も、感謝の意を表しファーストレフェリー・セカンドレフェリーに握手をする。

4 スポーツマンとしてふさわしくない行為はしないこと。(相手チームに対してのガッツ・ポーズや判定に対する非難や不正な態度など) 軽度の不法な行為については、チームに対して警告が与えられる。不法な行為に対する制裁は、その試合を通して累進的に取り扱われる。

5 試合中は、ベンチ・メンバーの服装等にも気をつけること。監督などの短パン、ランニングシャツは原則として認めない。また、ゲームに不必要な物や電子機器の持ち込みは禁止する。また、マネージャーの服装はユニフォーム以外のものとする。

6 ルールについて

①タイム・アウトは原則、監督のみ要求することができる。なお、2020年度よりルールの取り扱いが変更となり、タイム・アウトの要求が一般と同様になる。

※タイム・アウトの要求に関しては、取扱が変更にはなったが、セカンドレフェリーがまだ不慣れで気づかない場合が想定できます。そのような時には今まで通り、一声かけていただきますよう、お願い致します。

②選手交代は、交代選手が競技中断中に、コートに入る準備をして選手交代ゾーンに入ること、選手交代の要求となる。そうでない場合の交代は認められない。複数組の選手交代を要求する場合は、連続して選手交代ゾーンに出向くこと。

③ラリー中の監督による立ち歩きによる指導が認められています。ただし、ラインジャッジの妨げになる場合は審判員より注意をします。

7 ユニフォーム等の着替えについては、アリーナ以外の観客の目に触れない所で行う。

8 リベロの交代方法

(1)リベロの交代する場所について

・リベロリプレースメントゾーンにて行う。

↳ アタックラインの延長線からエンドラインまでのベンチ側フリーゾーン

(2) 交代方法について

- ① アシスタント・スコアラーを生徒が行うことから、リベロリプレイスメントが行われる際、交代する選手を分かりやすくするために、交代する2名がサイドライン上ですれ違うように指導する。その際、交代する選手同士が、手を挙げたり、つま先を揃えて一旦立ち止まったりする必要はありません。

⇒*コート上の選手が5名になったり7名になったりしないようにしてください。

*エンドラインを横切ったコートへの出入りはしないでください。

- ② 試合開始前、ラインアップシート確認の際には、交代するリベロのみがリベロリプレイスメントゾーンで待機していてもかまいません。

9 ゲーム中のワイピングはコート上の選手が行う。タオルを持っていないために、ワイピングに時間が必要となった場合は、遅延行為となる場合もあります。タオルは複数枚用意しておいてください。

10 観客席以外のフロアで観戦している人からの試合中の指導(サイドコーチ)は認めません。また、保護者からの生徒役員への暴言等がないように、チームで責任をもって指導しておいてください。

11 電子機器(スマホ・タブレット・PC・無線端末)等の使用は禁止です。

(令和3年12月27日 日本中体連バレーボール競技部 競技委員会より)